

|     |
|-----|
| 教科  |
| 外国語 |

|    |
|----|
| 種目 |
| 英語 |

## 意見書

|      |
|------|
| 発行者  |
| 東京書籍 |

|   | 着眼点   | 意見   |
|---|---|--|
| 1 | (1) 資質・能力の三つの柱（「知識・技能」の習得、「思考力・判断力・表現力等」の育成、「学びに向かう力・人間性等」の涵養）をバランスよく育成 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・「場面シラバス」になっており、単元の指導順序が分かりやすくなっている。</li> <li>・ <b>Check your steps</b> では、これまでの複数の単元で学んだ英語を使って発表を行える活動が設定されており、身についた力を総合的に評価することができ、工夫されている。</li> <li>・ <b>Over the Horizn</b> では、外国の文化を学ぶことができる。世界の国々を身近に感じさせることで、英語という言語の重要性や日本の良さに気づきを与え、実生活や実社会に生きて働く力を育成するよう工夫されている。</li> </ul> |
|   | (2) 各教科等及び各学年相互間の関連及び系統性、発展性  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 5 学年では 5 教科、6 学年では 7 教科の教科横断的な学習への配慮がされている。</li> <li>・ 「学び方見つけた！」のコーナーで、前学年でおさえておきたい内容を扱うようにしており、<b>CAN-DO</b> リストも単元ごとに文字や音について設定されており、系統性に配慮がみられる。</li> </ul>   |
|   | (3) 主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 各学年のテーマが設定してあり、さらに細分化され、視覚的にみやすく見通しをもって学習にのぞむことができる。さらに英語を学び使うことで世界が広がるというメッセージが伝わる。</li> <li>・ 各単元の言語活動は、スモールステップを踏み、巻末のワークシートを活用するなど分かりやすく配慮されている。</li> </ul>   |
| 2 | (1) ふるさとへの誇りと愛着を育む、ふるさと教育の推進  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 日本在住の外国人にインタビューをし、日本での暮らし、職業、日本のすてきなところを聞いている。国内の各地方をもれなく紹介している。<b>Unit 6</b> では、ふるさとメニューを紹介することや地域のおすすめを外国人に紹介するなど言語活動がよく工夫されている。</li> </ul>   |
|   | (2) ICT を活用した学習活動の充実  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 教科書紙面に QR コードが掲載されており、音声や映像などのデジタルコンテンツにアクセスできるよう、よく工夫されている。</li> </ul>   |
|   | (3) 多様な学びを支援する教育の充実   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 長めの映像で充実している。各地方の外国人の話がたくさん聞ける。</li> <li>・ <b>CLIL</b>（内容言語統合型学習）を軸に、他教科で学んだ題材を扱っている。（例：6 年 P 53）</li> </ul>  |
| 3 | (1) 教科書の厚み、重量   | 5 年…判型 A4、重さ 279 g、厚み 5.0、総ページ 106<br>6 年…判型 A4、重さ 279 g、厚み 5.0、総ページ 106<br>別冊…判型 AB、重さ 116 g、厚み 2.0、総ページ 50   |
|   | (2) 文字の大きさ、字間、行間、書体、図版等   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 書き込みのしやすい紙質にする配慮がなされている。</li> <li>・ 新 4 線と新ユニバーサルデザイン書体を使用し、書く練習がしやすくなる配慮がされている。</li> <li>・ 巻末コミュニケーションカードにミシン目を入れて切り離しやすしたり、切り取ったカードを収納する袋の型紙を指導書に用意したりするなど配慮がなされている。</li> </ul>   |
|   | (3) 上記以外の使用上の便宜   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 授業で書く活動をする際に、記入ができるワークシート、活動に使えるカードが、各学年 9 つある。また小学校で学びたい語や表現を収録した別冊もついており、資料数もよく配慮されている。</li> </ul>  |

|     |
|-----|
| 教科  |
| 外国語 |

|    |
|----|
| 種目 |
| 英語 |

## 意見書

|     |
|-----|
| 発行者 |
| 開隆堂 |

|   | 着眼点  | 意見  |
|---|--|---|
| 1 | (1)資質・能力の三つの柱（「知識・技能」の習得、「思考力・判断力・表現力等」の育成、「学びに向かう力・人間性等」の涵養）をバランスよく育成 | <ul style="list-style-type: none"> <li>基礎を確実に身に付ける「くり返し」の単元構成となっている。単元の始まりで見通しをもち、Let's listen,や Let's play.で新しい語彙や表現を様々な活動を通して身につけ、Let's try.で主体的・対話的なまとめの活動を行うといった工夫された構成になっている。</li> <li>ペアやグループでの協働的・対話的な活動が多く取り入れられている。</li> </ul>     |
|   | (2)各教科等及び各学年相互間の関連及び系統性、発展性  | <ul style="list-style-type: none"> <li>5 学年では 5 教科、6 学年では 4 教科の教科横断的な学習への配慮がされている。</li> <li>冒頭には、3, 4 年生との接続を図るページが設定されており、CAN-DO リストも各活動別（各 lesson,project1,2）に設定され、系統性により配慮がみられる。</li> </ul>  |
|   | (3)主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善  | <ul style="list-style-type: none"> <li>言語活動の様子が写真で提示されている。そのため、どのように自己紹介を行うのかイメージしやすく工夫されている。</li> <li>言語活動を多く設定してあり、繰り返し基本文を学ぶことができるように工夫されている。</li> <li>言語活動がペアワークのみでなく、グループでも設定されている。</li> </ul>   |
| 2 | (1)ふるさとへの誇りと愛着を育む、ふるさと教育の推進  | <ul style="list-style-type: none"> <li>6 年 Project2 では、「感謝の思いを伝えよう」として、学級の仲間や先生だけでなく、地域の方々にも感謝の気持ちを伝える方の幅を広げている。学校や地域への愛着を育むように工夫されている。</li> </ul>  |
|   | (2)ICTを活用した学習活動の充実   | <ul style="list-style-type: none"> <li>教科書紙面にQRコードが掲載されており、音声や動画、ゲームなどのデジタルコンテンツにアクセスできるよう工夫されている。</li> </ul>   |
|   | (3)多様な学びを支援する教育の充実   | <ul style="list-style-type: none"> <li>巻末のカードがハサミで切るようになっていて、児童が活動で利用しやすくなっている。</li> <li>「チャレンジコーナー」を、5 年生は 3 か所、6 年生は 2 か所設定している。（例：6 年 P 7 4）</li> </ul>  |
| 3 | (1)教科書の厚み、重量   | 5年…判型 AB、重さ 362 g、厚み 9mm、総ページ 142<br>6年…判型 AB、重さ 378 g、厚み 9mm、総ページ 150  |
|   | (2)文字の大きさ、字間、行間、書体、図版等   | <ul style="list-style-type: none"> <li>読みやすい独自のフォントや書きやすい 4 線を使用し、書く練習がしやすくなる配慮がされている。</li> <li>鉛筆で書きやすく、消しゴムで消しやすい特別な用紙にする配慮がなされている。</li> <li>識別しづらい色遣いは避けるカラーユニバーサルデザインの配慮がされている。</li> <li>巻末の絵カードにミシン目を入れ、切り離しやすくする配慮がなされている。</li> </ul> |
|   | (3)上記以外の使用上の便宜   | <ul style="list-style-type: none"> <li>単語絵カード、単語リスト、「文字に慣れよう」（各レッスンに関連した読み書きを学ぶ資料）が 5 年生で 7 つ、6 年生で 8 つと資料数も配慮されている。</li> </ul>   |

|     |
|-----|
| 教科  |
| 外国語 |

|    |
|----|
| 種目 |
| 英語 |

## 意見書

|      |
|------|
| 発行者  |
| 学校図書 |

|   | 着眼点  | 意見  |
|---|--|---|
| 1 | (1)資質・能力の三つの柱（「知識・技能」の習得、「思考力・判断力・表現力等」の育成、「学びに向かう力・人間性等」の涵養）をバランスよく育成 | <ul style="list-style-type: none"> <li>英語が苦手な教師でも15分の3つ分の流れになっていて、めどや見通しがつけやすくなるよう工夫されている。</li> <li>初めからWh疑問文が少ない。肯定文、疑問文、否定文と進み、そのあとにWh疑問文へという言葉の学びの系統性がより明確である。</li> <li>各単元のまとめの文章や巻末の文章なども談話的で、内容に無理がなく学びに向かう姿勢が育める。</li> </ul> |
|   | (2)各教科等及び各学年相互間の関連及び系統性、発展性  | <ul style="list-style-type: none"> <li>5年生では6教科、6年生では4教科の教科横断的な学習への配慮がされている。</li> <li>5年生では3, 4年生で活動した表現を、6年生では5年生で活動した表現を提示しており、CAN-DOリストも各活動別（単元ごとに目標設定）に設定してあり、系統性によく配慮がみられる。</li> </ul>   |
|   | (3)主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善  | <ul style="list-style-type: none"> <li>場に合わせた絵があり、児童が思い描きやすいように工夫されている。各Lessonの始めには、見開きページの絵がある。児童が今まで学習してきたことを表出しやすいように多くのものが描かれている。学習内容につながるようによく配慮されている。</li> <li>なぞり書きの箇所があり、児童が書きたくなるような工夫、安心して書ける工夫がなされている。</li> </ul>        |
| 2 | (1)ふるさとへの誇りと愛着を育む、ふるさと教育の推進  | <ul style="list-style-type: none"> <li>「自分の町しょうかい」ポスターでは、町を紹介するポスター作りを設定するなど工夫されている。</li> <li>コラムなど異文化を学ぶエッセンスが随所にちりばめる工夫がみられる。</li> </ul>  |
|   | (2)ICTを活用した学習活動の充実   | <ul style="list-style-type: none"> <li>教科書紙面にQRコードが掲載されており、目標文などの音声のデジタルコンテンツにアクセスできるよう工夫されている。</li> </ul>  |
|   | (3)多様な学びを支援する教育の充実   | <ul style="list-style-type: none"> <li>読ませる文量がしっかり確保してある。</li> <li>慣れ親しんだ文をコピーすることまでいいねによく扱われている。</li> <li>巻末の歌やライムがよく充実している。</li> <li>発表用シートを使ってShow&amp;Tell形式で発表を行うProject Timeを設定している。（例：6年P77,P133）</li> </ul>                 |
| 3 | (1)教科書の厚み、重量   | 5年…判型A4、重さ430g、厚み8mm、総ページ162<br>6年…判型A4、重さ423g、厚み8mm、総ページ158  |
|   | (2)文字の大きさ、字間、行間、書体、図版等   | <ul style="list-style-type: none"> <li>大文字も小文字も書きやすい5：6：5の4線を使用している。</li> </ul>   |
|   | (3)上記以外の使用上の便宜   | <ul style="list-style-type: none"> <li>単語絵カード、アルファベット練習コーナーとが、各学年12個と資料数もよく配慮されている。</li> </ul>  |

|     |
|-----|
| 教科  |
| 外国語 |

|    |
|----|
| 種目 |
| 英語 |

## 意見書

|     |
|-----|
| 発行者 |
| 三省堂 |

|   | 着眼点  | 意見   |
|---|--|--|
| 1 | (1)資質・能力の三つの柱（「知識・技能」の習得、「思考力・判断力・表現力等」の育成、「学びに向かう力・人間性等」の涵養）をバランスよく育成 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・JUMP では、これまでの複数の単元で学んだ英語を使って発表を行える活動が設定されており、身についた力を総合的に評価することができ、よく工夫されている。</li> <li>・初めからWh疑問文が少ない。肯定文、疑問文、否定文と進みそのあとにWh疑問文へという言葉の学びの系統性が明確である。</li> <li>・6年生では一般動詞の過去形から入り、次にBe動詞の過去形となっている。意味と形がはっきりしている一般動詞の概念に配慮がある。</li> <li>・パノラマの絵を使って、やり取りの幅が広がる遊び心が隠されている。</li> </ul> |
|   | (2)各教科等及び各学年相互間の関連及び系統性、発展性  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・5年生では2教科、6年生では2教科の教科横断的な学習への配慮がされている。</li> <li>・5年生では、3、4年生で学習した表現を復習ページがあり、6年生にはない。CAN-DO リストは各活動別（Panorama/Listen&amp;Talk/Talk to Friends/JUMP/大文字・小文字）に設定してあり、系統性に配慮してある。</li> </ul>   |
|   | (3)主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・「52, 53ページの動物についてできるだけたくさん伝え合おう」のように、教師や仲間とのやりとりの中で語彙を増やしていくようよく配慮がされている。60ページのように、「自分の身の回りのもので、次の言葉から思い付くものを書こう」のように、子どもの選択の自由を与えている。</li> </ul>  |
| 2 | (1)ふるさとへの誇りと愛着を育む、ふるさと教育の推進  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・6年 Lesson2 では、日本の行事を紹介する活動がある。学校行事や日本の年中行事を英語で書いたり話したりするように工夫されている。書く場合には、なぞり書きにするなどの配慮がある。</li> </ul>   |
|   | (2)ICTを活用した学習活動の充実   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・教科書紙面にQRコードが掲載されており、音声などのデジタルコンテンツにアクセスできるよう工夫されている。</li> </ul>  |
|   | (3)多様な学びを支援する教育の充実   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・Jumpの単元では、2回自己目標を設定しているなど、よく配慮されている。</li> <li>・進んで挑戦できる発展マークがある。（例：6年P98）</li> </ul>   |
| 3 | (1)教科書の厚み、重量   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・5年…判型AB、重さ308g、厚み6.1mm、総ページ142</li> <li>・6年…判型AB、重さ293g、厚み6.1mm、総ページ138</li> </ul>   |
|   | (2)文字の大きさ、字間、行間、書体、図版等   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・専用の手書きフォントを使用したり、4線の幅を十分取ったりするなど書くことへの配慮がされている。</li> <li>・識別しづらい配色は避けるカラーユニバーサルデザインの配慮がされている。</li> </ul>   |
|   | (3)上記以外の使用上の便宜   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・時差時計、お助け表現集、活動に使えるワークシートが5年生で13ページ、6年生で14ページあり、資料数もよく配慮されている。</li> </ul>   |

|     |
|-----|
| 教科  |
| 外国語 |

|    |
|----|
| 種目 |
| 英語 |

## 意見書

|      |
|------|
| 発行者  |
| 教育出版 |

|   | 着眼点  | 意見   |
|---|--|--|
| 1 | (1)資質・能力の三つの柱（「知識・技能」の習得、「思考力・判断力・表現力等」の育成、「学びに向かう力・人間性等」の涵養）をバランスよく育成 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ We can に沿った内容になっており、扱いやすい。</li> <li>・ 無理のないインプットからアウトプットへの移行がスムーズである。</li> <li>・ 導入単元「Let's Start Together」において、全学年の学習内容を取り扱ったり、CAN-DO リストは単元ごとに目標が設定してあり、系統性に配慮がみられる。</li> </ul>   |
|   | (2)各教科等及び各学年相互間の関連及び系統性、発展性  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 5年生では4教科、6年生では5教科の教科横断的な学習への配慮がされている。</li> <li>・ 導入単元「Let's Start Together」において、全学年の学習内容を取り扱っており、CAN-DO リストは単元ごとに目標が設定してあり、系統性に配慮がみられる。</li> </ul>  |
|   | (3)主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 『友達の夢をどのように応援するとよいか』など聞き手としての姿勢やリアクションを大切にコミュニケーションを行えるように配慮している。</li> <li>・ 相手に配慮しながら、よりよい対話を作り上げる姿勢を培うために、思考や関わり合いが深まる活動を設定している。巻末ワークシートがあり、どの活動にも3つの柱に沿った目標が設定してある。</li> </ul>   |
| 2 | (1)ふるさとへの誇りと愛着を育む、ふるさと教育の推進  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 6年 Unit3 Welcome to Japan.では、単元末に日本の文化を紹介するポスター作りの活動を設定している。自分が好きな日本文化や外国人から見た日本文化のよさへの気づきを促している。</li> <li>・ 6年 Unit4 My Summer Vacation では、夏休みの思い出を絵日記にしたり、Unit7 My Best Memory では School Memory Album を作ったり、作品を作りながら地域や学校への愛着を英語を使って表現させている。</li> </ul> |
|   | (2)ICTを活用した学習活動の充実   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 教科書紙面にQRコードが掲載されており、音声や動画などのデジタルコンテンツにアクセスできるよう工夫されている。</li> </ul>  |
|   | (3)多様な学びを支援する教育の充実   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 辞書の使い方（6年）としては自分の思いや考えを表現するために参照することができるページを設定している。（はってんマーク）（例：6年 P105）</li> </ul>  |
| 3 | (1)教科書の厚み、重量   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 5年…判型 AB、重さ 338 g、厚み 5 mm、総ページ 146</li> <li>・ 6年…判型 AB、重さ 338 g、厚み 5 mm、総ページ 146</li> </ul>   |
|   | (2)文字の大きさ、字間、行間、書体、図版等   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 識別しやすい配色を用いて、だれにとっても学習しやすい紙面になるよう工夫している。</li> <li>・ 書くときのアルファベットに近い形状のフォントや4：5：4の4線を使用し、書く練習がしやすくなる配慮がされている。</li> <li>・ 文章の改行位置を工夫し、内容を理解しやすくしている</li> </ul>  |
|   | (3)上記以外の使用上の便宜   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 卒業文集のようになる MyBook、教材書の内容に即したワークシート、和英辞典の使い方等、各学年 5 ページと資料にも配慮されている。</li> </ul>  |

|     |
|-----|
| 教 科 |
| 外国語 |

|     |
|-----|
| 種 目 |
| 英 語 |

## 意見書

|     |
|-----|
| 発行者 |
| 光 村 |

|   | 着眼点  | 意 見  |
|---|--|--|
| 1 | (1)資質・能力の三つの柱（「知識・技能」の習得、「思考力・判断力・表現力等」の育成、「学びに向かう力・人間性等」の涵養）をバランスよく育成 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・アニメーションのストーリーで楽しみながら、学習に取り組むことができるよう工夫されている。</li> <li>・<b>Review</b> の文章量が確保されている。</li> <li>・取り上げられているゲーム的な活動の中には、子どもの思考を大切にしているものが含まれている。</li> </ul>                        |
|   | (2)各教科等及び各学年相互間の関連及び系統性、発展性  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・5年生では4教科、6年生では6教科の教科横断的な学習への配慮がされている。</li> <li>・<b>Let's Start</b> 単元を準備し、全学年で触れた学習内容をふり返ることができるようにしてあり、<b>CAN-DO</b> リストも4技能・5領域別、単元ごとに目標を設定するなど、系統性にもよく配慮されている。</li> </ul> |
|   | (3)主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・力を合わせて取り組む協働学習を積極的に設けている。6年生のP77<b>This is my town.</b>では、終末の活動として、「(You can do it!)パンフレット作り」をグループで行う。</li> </ul>  |
| 2 | (1)ふるさとへの誇りと愛着を育む、ふるさと教育の推進  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・<b>World Tour</b> で外国の文化を紹介する。その後、「日本の料理と似ているところ、ちがうところはありましたか」と考えさせることで、日本料理との比較から、さらに気づき、深める工夫をしている。</li> </ul>  |
|   | (2)ICTを活用した学習活動の充実   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・教科書紙面にQRコードが掲載されており、音声や動画などのデジタルコンテンツにアクセスできるようよく工夫されている。</li> </ul>   |
|   | (3)多様な学びを支援する教育の充実   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・世界の多様性に気づき、見方・考え方を広げる<b>Review</b> 単元などを設定している。</li> </ul>   |
| 3 | (1)教科書の厚み、重量   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・5年…判型AB、重さ360g、厚み7mm、総ページ161</li> <li>・6年…判型AB、重さ367g、厚み7mm、総ページ163</li> </ul>   |
|   | (2)文字の大きさ、字間、行間、書体、図版等   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・色覚特性のある児童にも学習しやすいカラーユニバーサルデザインの配慮がされている。</li> <li>・読みやすく、書きやすい書体を使用している。</li> </ul>  |
|   | (3)上記以外の使用上の便宜   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・マーカーで書いて消せるアルファベット練習シート、すごろく、振り返りや評価で使えるシール等、各学年18ページの資料が活用でき、配慮されている。</li> </ul>  |

|     |
|-----|
| 教 科 |
| 外国語 |

|     |
|-----|
| 種 目 |
| 英 語 |

## 意見書

|     |
|-----|
| 発行者 |
| 啓林館 |

|   | 着眼点   | 意 見   |
|---|---|---|
| 1 | (1) 資質・能力の三つの柱（「知識・技能」の習得、「思考力・判断力・表現力等」の育成、「学びに向かう力・人間性等」の涵養）をバランスよく育成 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 教師が安心して教えられる指導計画と量になっている。</li> <li>・ 英語に慣れ親しませることを大事にしているので日本語で意味を書かせるところが少なくよい。</li> <li>・ 日本語で意味を書かせないため英語モードが継続しやすい。</li> <li>・ パノラマの絵は「やりとり」がしやすいものになっていて対話が広がり、興味や意欲につながるものになるようよく配慮されている。</li> </ul>     |
|   | (2) 各教科等及び各学年相互間の関連及び系統性、発展性  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 5年生では5教科、6年生では5教科の教科横断的な学習へのよく配慮されている。</li> <li>・ Pre Unit を設け、5年では3、4年生つながりを示し、6年では5年とのつながりを示しており、CAN-DO リストも4技能・5領域で設定しており、系統性により配慮がみられる。</li> </ul>   |
|   | (3) 主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 各ユニットの扉は、既習事項を使ったやりとりやユニットへの導入に適した素材となっており、思考力を働かせ、新しい語句や表現に出会えるようによく工夫されている。また、教師や仲間と即興でやりとりする力を養う工夫がされている。単元のふり返りがあり、出口を設定しやすくなっている。</li> <li>・ 見開き1ページで1時間の設定になっている。活動に余裕があり、授業者が他の活動や副教材を入れやすい。</li> </ul> |
| 2 | (1) ふるさとへの誇りと愛着を育む、ふるさと教育の推進  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 異文化理解、他者への配慮という視点でリスニングの中に外国の小学生の生活を取り上げたり、Did you know? というコーナーで外国の言語的文化的な内容への気づきを促したりするように工夫されている。</li> <li>・ 日本の食や文化についてのインプットを十分に行ったあと、出口の活動で自分たちが住む地域や都道府県を紹介する活動を設定している。</li> </ul>                      |
|   | (2) ICTを活用した学習活動の充実   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 教科書紙面にQRコードが掲載されており、音声などのデジタルコンテンツにアクセスできるよう工夫されている。</li> </ul>  |
|   | (3) 多様な学びを支援する教育の充実   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 表紙が唯一の実写で、感じが良い。</li> <li>・ ターゲットになる表現のアクセント位置が示されているなどよく配慮されている。</li> <li>・ イラストと単語の意味の不整合が少ない。</li> <li>・ 学期末のReview に challenge 問題を設定している。言語活動が展開できるように、掲示板やポスター、グラフ等の情報を掲載している。<br/>(例：6年P95)</li> </ul>   |
| 3 | (1) 教科書の厚み、重量   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 5年…判型AB、重さ305g、厚み6mm、総ページ138</li> <li>・ 6年…判型AB、重さ305g、厚み6mm、総ページ138</li> </ul>  |
|   | (2) 文字の大きさ、字間、行間、書体、図版等   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ユニバーサルフォントを使用し、初めて英語の読み書きをする児童にとって学習しやすいよう配慮されている。</li> <li>・ 大文字と小文字のどちらの学習にも適した5：6：5の4線を使用している。</li> <li>・ 巻末の絵カードにミシン目を入れ、切り離しやすくする配慮がなされている。</li> </ul>  |
|   | (3) 上記以外の使用上の便宜   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 単語、絵カード、短文と各学年5ページの資料があり、配慮がされている。</li> </ul>  |